

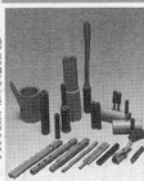
新潟日報連載「音のある風景」全50回

1989.9.22～1990.9.14

1 ~ 13

音のある風景 ①

蝉の声で夏を実感



「音のある風景」は、新潟県内の各地で撮影された風景写真を基に、その土地の歴史や文化、自然の美しさを伝える連載です。今回は、新潟県内の各地で撮影された風景写真を基に、その土地の歴史や文化、自然の美しさを伝える連載です。

新潟県内の各地で撮影された風景写真を基に、その土地の歴史や文化、自然の美しさを伝える連載です。

音のある風景 ②

日曜の朝は鐘の町



新潟県内の各地で撮影された風景写真を基に、その土地の歴史や文化、自然の美しさを伝える連載です。

音のある風景 ③

歴史刻むカリヨン



新潟県内の各地で撮影された風景写真を基に、その土地の歴史や文化、自然の美しさを伝える連載です。

音のある風景 ④

鳴るのは6分遅れ



新潟県内の各地で撮影された風景写真を基に、その土地の歴史や文化、自然の美しさを伝える連載です。

音のある風景 ⑤

和琴の調絃法紹介



新潟県内の各地で撮影された風景写真を基に、その土地の歴史や文化、自然の美しさを伝える連載です。

音のある風景 ⑥

天正8年のけいす



新潟県内の各地で撮影された風景写真を基に、その土地の歴史や文化、自然の美しさを伝える連載です。

音のある風景 ⑦

家々の壁には組鐘



新潟県内の各地で撮影された風景写真を基に、その土地の歴史や文化、自然の美しさを伝える連載です。

音のある風景 ⑧

音楽環境の隔たり



新潟県内の各地で撮影された風景写真を基に、その土地の歴史や文化、自然の美しさを伝える連載です。

音のある風景 ⑨

余計な解説は邪魔



新潟県内の各地で撮影された風景写真を基に、その土地の歴史や文化、自然の美しさを伝える連載です。

音のある風景 ⑩

音の感じ方は多様



新潟県内の各地で撮影された風景写真を基に、その土地の歴史や文化、自然の美しさを伝える連載です。

音のある風景 ⑪

ユニークな展覧会



新潟県内の各地で撮影された風景写真を基に、その土地の歴史や文化、自然の美しさを伝える連載です。

音のある風景 ⑫

列車の発車ベル



新潟県内の各地で撮影された風景写真を基に、その土地の歴史や文化、自然の美しさを伝える連載です。

音のある風景 ⑬

「音」への思い入れ



新潟県内の各地で撮影された風景写真を基に、その土地の歴史や文化、自然の美しさを伝える連載です。

音のある風景 ⑭

カラヤンの死を報ずるベルリンの新聞



新潟県内の各地で撮影された風景写真を基に、その土地の歴史や文化、自然の美しさを伝える連載です。

音のある風景 ⑮

「音」への思い入れ



新潟県内の各地で撮影された風景写真を基に、その土地の歴史や文化、自然の美しさを伝える連載です。

音のあゆみ 風景

3つのキーワード



「音のあゆみ」は、音楽の歴史や文化、そして現代の音楽シーンについて、3つのキーワードを軸に紹介していきます。今回は、日本の音楽シーンにおける「音のあゆみ」について、3つのキーワードを軸に紹介していきます。

1. 音のあゆみとは何か？

2. 音のあゆみの歴史

3. 音のあゆみの未来

（編集：〇〇〇）

音のあゆみ 風景

手紙が落ちた擬音



「音のあゆみ」は、音楽の歴史や文化、そして現代の音楽シーンについて、手紙が落ちた擬音について紹介していきます。

1. 手紙が落ちた擬音とは何か？

2. 手紙が落ちた擬音の歴史

3. 手紙が落ちた擬音の未来

（編集：〇〇〇）

音のあゆみ 風景

1つの音にかけた命



「音のあゆみ」は、音楽の歴史や文化、そして現代の音楽シーンについて、1つの音にかけた命について紹介していきます。

1. 1つの音にかけた命とは何か？

2. 1つの音にかけた命の歴史

3. 1つの音にかけた命の未来

（編集：〇〇〇）

音のあゆみ 風景

神楽と日本の時間



「音のあゆみ」は、音楽の歴史や文化、そして現代の音楽シーンについて、神楽と日本の時間について紹介していきます。

1. 神楽と日本の時間とは何か？

2. 神楽と日本の時間の歴史

3. 神楽と日本の時間の未来

（編集：〇〇〇）

音のあゆみ 風景

降り積もる雪の世界



「音のあゆみ」は、音楽の歴史や文化、そして現代の音楽シーンについて、降り積もる雪の世界について紹介していきます。

1. 降り積もる雪の世界とは何か？

2. 降り積もる雪の世界の歴史

3. 降り積もる雪の世界の未来

（編集：〇〇〇）

音のあゆみ 風景

人間的な日本音楽



「音のあゆみ」は、音楽の歴史や文化、そして現代の音楽シーンについて、人間的な日本音楽について紹介していきます。

1. 人間的な日本音楽とは何か？

2. 人間的な日本音楽の歴史

3. 人間的な日本音楽の未来

（編集：〇〇〇）

音のあゆみ 風景

和音奏てる水琴窟



「音のあゆみ」は、音楽の歴史や文化、そして現代の音楽シーンについて、和音奏てる水琴窟について紹介していきます。

1. 和音奏てる水琴窟とは何か？

2. 和音奏てる水琴窟の歴史

3. 和音奏てる水琴窟の未来

（編集：〇〇〇）

音のあゆみ 風景

ホコ天て、かぶく。



「音のあゆみ」は、音楽の歴史や文化、そして現代の音楽シーンについて、ホコ天て、かぶく。について紹介していきます。

1. ホコ天て、かぶく。とは何か？

2. ホコ天て、かぶく。の歴史

3. ホコ天て、かぶく。の未来

（編集：〇〇〇）

音のあゆみ 風景

伝統の姿形に不安も



「音のあゆみ」は、音楽の歴史や文化、そして現代の音楽シーンについて、伝統の姿形に不安もについて紹介していきます。

1. 伝統の姿形に不安もとは何か？

2. 伝統の姿形に不安もの歴史

3. 伝統の姿形に不安もの未来

（編集：〇〇〇）

音のあゆみ 風景

セクエンツァの歌声



「音のあゆみ」は、音楽の歴史や文化、そして現代の音楽シーンについて、セクエンツァの歌声について紹介していきます。

1. セクエンツァの歌声とは何か？

2. セクエンツァの歌声の歴史

3. セクエンツァの歌声の未来

（編集：〇〇〇）

音のあゆみ 風景

購入和琴作り直し



「音のあゆみ」は、音楽の歴史や文化、そして現代の音楽シーンについて、購入和琴作り直しについて紹介していきます。

1. 購入和琴作り直しとは何か？

2. 購入和琴作り直しの歴史

3. 購入和琴作り直しの未来

（編集：〇〇〇）

音のあゆみ 風景

雛人形たちの楽器



「音のあゆみ」は、音楽の歴史や文化、そして現代の音楽シーンについて、雛人形たちの楽器について紹介していきます。

1. 雛人形たちの楽器とは何か？

2. 雛人形たちの楽器の歴史

3. 雛人形たちの楽器の未来

（編集：〇〇〇）

音のあゆみ 風景

弁慶の打揃り鐘



「音のあゆみ」は、音楽の歴史や文化、そして現代の音楽シーンについて、弁慶の打揃り鐘について紹介していきます。

1. 弁慶の打揃り鐘とは何か？

2. 弁慶の打揃り鐘の歴史

3. 弁慶の打揃り鐘の未来

（編集：〇〇〇）

音のあゆみ 風景

日本楽器裏方の苦勞



「音のあゆみ」は、音楽の歴史や文化、そして現代の音楽シーンについて、日本楽器裏方の苦勞について紹介していきます。

1. 日本楽器裏方の苦勞とは何か？

2. 日本楽器裏方の苦勞の歴史

3. 日本楽器裏方の苦勞の未来

（編集：〇〇〇）

音のあゆみ 風景

粗大ゴミのピアノ



「音のあゆみ」は、音楽の歴史や文化、そして現代の音楽シーンについて、粗大ゴミのピアノについて紹介していきます。

1. 粗大ゴミのピアノとは何か？

2. 粗大ゴミのピアノの歴史

3. 粗大ゴミのピアノの未来

（編集：〇〇〇）

音のあゆみ 風景

珍しい竹のオルガン



「音のあゆみ」は、音楽の歴史や文化、そして現代の音楽シーンについて、珍しい竹のオルガンについて紹介していきます。

1. 珍しい竹のオルガンとは何か？

2. 珍しい竹のオルガンの歴史

3. 珍しい竹のオルガンの未来

（編集：〇〇〇）

音のあゆみ
風景

風に響く鈴の音



「はるかなる山に響く鈴の音」
この季節、山に響く鈴の音が、心に残ります。鈴の音は、古くから日本の文化の一部であり、多くの行事や祭りに使われています。鈴の音は、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。鈴の音は、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。

音のあゆみ
風景

釣り鐘のイメージ



釣り鐘の音は、静かな水面に響き渡る。釣り鐘の音は、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。釣り鐘の音は、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。

音のあゆみ
風景

駒香さんの上方唄



上方唄の魅力を伝える。駒香さんの上方唄は、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。駒香さんの上方唄は、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。

音のあゆみ
風景

日本語の響き一狂言



狂言の魅力を伝える。日本語の響き一狂言は、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。狂言の魅力を伝える。日本語の響き一狂言は、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。

音のあゆみ
風景

カエルの合奏団



カエルの合奏団の魅力を伝える。カエルの合奏団は、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。カエルの合奏団の魅力を伝える。カエルの合奏団は、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。

音のあゆみ
風景

湿度が作る甲高さ?



湿度が作る甲高さの魅力を伝える。湿度が作る甲高さは、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。湿度が作る甲高さの魅力を伝える。湿度が作る甲高さは、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。

音のあゆみ
風景

竹本越路太夫の義太夫節と演歌



竹本越路太夫の魅力を伝える。竹本越路太夫の義太夫節と演歌は、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。竹本越路太夫の魅力を伝える。竹本越路太夫の義太夫節と演歌は、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。

音のあゆみ
風景

調子が悪い楽器



調子が悪い楽器の魅力を伝える。調子が悪い楽器は、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。調子が悪い楽器の魅力を伝える。調子が悪い楽器は、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。

音のあゆみ
風景

エネルギーな練習



エネルギーな練習の魅力を伝える。エネルギーな練習は、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。エネルギーな練習の魅力を伝える。エネルギーな練習は、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。

音のあゆみ
風景

夏に似合う水車小屋



夏に似合う水車小屋の魅力を伝える。夏に似合う水車小屋は、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。夏に似合う水車小屋の魅力を伝える。夏に似合う水車小屋は、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。

音のあゆみ
風景

修行僧を見張る魚



修行僧を見張る魚の魅力を伝える。修行僧を見張る魚は、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。修行僧を見張る魚の魅力を伝える。修行僧を見張る魚は、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。

音のあゆみ
風景

祭りと囃子と唱歌



祭りと囃子と唱歌の魅力を伝える。祭りと囃子と唱歌は、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。祭りと囃子と唱歌の魅力を伝える。祭りと囃子と唱歌は、心を落ち着かせ、自然の恵みを感じさせる効果があります。

音のあそび 風景

ベルギーの三味線

三味線を弾く男の姿

ベルギーの三味線は、1970年代後半にベルギーの音楽家によって考案された。これは、日本の三味線と異なり、エレキギターやエレキベース、ドラムセットなど、ロックバンドの楽器を取り入れた。演奏スタイルも、日本の三味線が主に民謡や演歌を演奏するのに対し、ベルギーの三味線は、ロック、ポップス、ファンクなどの現代音楽を演奏する。演奏者は、ベルギーの音楽シーンで活躍している若手ミュージシャンで、彼らの演奏は、日本の三味線ファンからも高い評価を受けている。

ベルギーの三味線は、ベルギーの音楽シーンで活躍している若手ミュージシャンによって考案された。これは、日本の三味線と異なり、エレキギターやエレキベース、ドラムセットなど、ロックバンドの楽器を取り入れた。演奏スタイルも、日本の三味線が主に民謡や演歌を演奏するのに対し、ベルギーの三味線は、ロック、ポップス、ファンクなどの現代音楽を演奏する。演奏者は、ベルギーの音楽シーンで活躍している若手ミュージシャンで、彼らの演奏は、日本の三味線ファンからも高い評価を受けている。

音のあそび 風景

東ベルリンの騒音車

東ベルリンの騒音車は、1970年代後半に東ベルリンの音楽家によって考案された。これは、日本の騒音車と異なり、エレキギターやエレキベース、ドラムセットなど、ロックバンドの楽器を取り入れた。演奏スタイルも、日本の騒音車が主に民謡や演歌を演奏するのに対し、東ベルリンの騒音車は、ロック、ポップス、ファンクなどの現代音楽を演奏する。演奏者は、東ベルリンの音楽シーンで活躍している若手ミュージシャンで、彼らの演奏は、日本の騒音車ファンからも高い評価を受けている。

音のあそび 風景

林泉寺山門の音色

林泉寺山門の音色は、1970年代後半に林泉寺の音楽家によって考案された。これは、日本の林泉寺山門の音色と異なり、エレキギターやエレキベース、ドラムセットなど、ロックバンドの楽器を取り入れた。演奏スタイルも、日本の林泉寺山門の音色が主に民謡や演歌を演奏するのに対し、林泉寺山門の音色は、ロック、ポップス、ファンクなどの現代音楽を演奏する。演奏者は、林泉寺の音楽シーンで活躍している若手ミュージシャンで、彼らの演奏は、日本の林泉寺山門の音色ファンからも高い評価を受けている。

音のあそび 風景

生の歌を聴きたい

生の歌を聴きたいは、1970年代後半に生の歌の音楽家によって考案された。これは、日本の生の歌の音楽と異なり、エレキギターやエレキベース、ドラムセットなど、ロックバンドの楽器を取り入れた。演奏スタイルも、日本の生の歌の音楽が主に民謡や演歌を演奏するのに対し、生の歌の音楽は、ロック、ポップス、ファンクなどの現代音楽を演奏する。演奏者は、生の歌の音楽シーンで活躍している若手ミュージシャンで、彼らの演奏は、日本の生の歌の音楽ファンからも高い評価を受けている。

音のあそび 風景

海を渡る仏教の音

海を渡る仏教の音は、1970年代後半に海を渡る仏教の音楽家によって考案された。これは、日本の海を渡る仏教の音楽と異なり、エレキギターやエレキベース、ドラムセットなど、ロックバンドの楽器を取り入れた。演奏スタイルも、日本の海を渡る仏教の音楽が主に民謡や演歌を演奏するのに対し、海を渡る仏教の音楽は、ロック、ポップス、ファンクなどの現代音楽を演奏する。演奏者は、海を渡る仏教の音楽シーンで活躍している若手ミュージシャンで、彼らの演奏は、日本の海を渡る仏教の音楽ファンからも高い評価を受けている。

音のあそび 風景

異種民族の音の特性

異種民族の音の特性は、1970年代後半に異種民族の音の音楽家によって考案された。これは、日本の異種民族の音の音楽と異なり、エレキギターやエレキベース、ドラムセットなど、ロックバンドの楽器を取り入れた。演奏スタイルも、日本の異種民族の音の音楽が主に民謡や演歌を演奏するのに対し、異種民族の音の音楽は、ロック、ポップス、ファンクなどの現代音楽を演奏する。演奏者は、異種民族の音の音楽シーンで活躍している若手ミュージシャンで、彼らの演奏は、日本の異種民族の音の音楽ファンからも高い評価を受けている。

音のあそび 風景

パチンコと水車

パチンコと水車は、1970年代後半にパチンコと水車の音楽家によって考案された。これは、日本のパチンコと水車の音楽と異なり、エレキギターやエレキベース、ドラムセットなど、ロックバンドの楽器を取り入れた。演奏スタイルも、日本のパチンコと水車の音楽が主に民謡や演歌を演奏するのに対し、パチンコと水車の音楽は、ロック、ポップス、ファンクなどの現代音楽を演奏する。演奏者は、パチンコと水車の音楽シーンで活躍している若手ミュージシャンで、彼らの演奏は、日本のパチンコと水車の音楽ファンからも高い評価を受けている。